

- 蒼樹うめ
- 朝日川日和
- 勅兵器
- あるてら
- イコモチ
- 上倉エク
- ウエダハジ
- えれっど
- 岡崎武士
- okama
- 鉄pote
- おしおしお
- おにねこ
- お久しぶり
- およ
- CARNELIAN
- カカオ・ランタ
- 神岡ちろる
- 夏呼
- かわく
- がわこ
- 久買フーナ
- 訓練くま
- クノイ
- KEI
- KeG
- 珈琲貴族
- こたろう
- 古物月
- こむぎ-2000
- さくしゃ2
- 塚沢いづみ
- さとうはて
- しゅがお
- しらたま
- しらほ
- すいみ
- 末弥輝
- SKYA
- 鈴木勘太
- 地画
- 芹野いつき
- せんちゃ
- 高野音彦
- 竹花ノート
- 館川まこ
- Chickell
- chooco
- ちよん\*
- TwinBox
- ていら
- ていんくる はるかぜつみ
- 寺田てお
- 遠坂あさき
- とまわた
- とびあ
- トマリ
- なかしまゆか
- なつめえり
- nana+
- 七原しえ
- Nardack
- necomi
- Noyu\*
- バニニア600
- 白哲
- はねこと
- pote
- Hitens
- ヒトこもる
- みーみ
- フカヒレ
- 藤ちょこ
- 藤真祐哉
- 酒
- フミオ
- ほうき
- はじ
- 前田ミック
- ましろしき
- Matcha
- 間朗田
- marumoru
- みきさい
- 南方純
- mignon
- ミュージ
- 美和野らく
- みわさくら
- 村カルキ
- めめんち
- mocha
- 森倉門
- もりのぼん
- ま
- 優子箱
- よつかり
- 夜汽車
- よしづな
- LAM
- るいせんと
- るろお
- れい睡
- Lowro
- GU



# 100 絵師 展

新潟篇

14

eshi

2024.10.5 sat - 11.17 sun

新潟市マンガ・アニメ情報館(万代シティBP2)

平日11:00~19:00 / 土日祝10:00~19:00 ※最終入場18:30

主催/絵師100人展14 新潟篇実行委員会(新潟市/NST)・産経新聞社

<http://museum.nmam.jp/>



# 絵師 日本⇄絵師⇄世界

## eshi 100人展 14

新潟篇



遠坂あきき「Resplendent」

近年、漫画やアニメ、ゲーム、ライトノベルの挿絵など日本発のポップカルチャーが世界から大きな注目を浴びています。そうした領域で活躍する画家は、江戸時代の浮世絵師になぞらえ、「絵師」と呼ばれています。本展ではポップカルチャーの第一線で活躍する絵師100名の描き下ろし作品を一堂に紹介します。作品上に展開される彼らの高い技術と独特の世界観を通して、日本が世界に発信することのできる新たな価値観・文化を模索します。

第14回となる今回のテーマは、「輝く」です。「輝」という字はもともと「輝」と書かれ、光源である「火」と「囲む」を意味する「軍」があるように、光があたかもその周囲を取り囲むように明るく照らしているさまを示す文字でした。それゆえ私たちは「輝く」と聞くと、単に光っている状態だけでなく、より明るく、より強く辺りが照らし出されている様子をイメージします。実際に発光してなくても、きらきらと光っているような状態を指して「輝く」と表現することもあります。例えば、夢に向かって張り切っている人、澁澁とした生命力を感じさせる人を、私たちは「輝いている」と表現します。また、荘厳な自然や息を呑む風景、人が作り上げた芸術作品なども「輝いている」ものとして畏敬の念を抱きます。

「輝いている存在」は人によって異なりますが、それらは私たちに強烈な印象を与え、時には生きる力や希望になることもあります。おそらくそれは、「輝いているもの」の持つ圧倒的なエネルギーが、自分を含めた周囲をあたかも光のように照らしているからではないでしょうか。

「輝く」ものは、人々が生きていく上で常に追い求める目標や理想として、また生きる力を与えてくれるパートナーとして存在します。「輝く」をテーマにした作品を通してその多様な意味を紐解くことは、自らの更なる可能性の発掘や、新たな憧れや生きる目標との出会いにつながるかもしれません。



Noyu「Astraia」



ふーみ「輝々白光太陽国」



necomi「振り返れば、すべてが。」



夜汽車「輝石少女」

### 特別イベント・サイン会

11月4日(月・祝) Noyu先生サイン会開催!

※事前申込制【応募受付期間：10月5日(土)まで】のイベントです。  
必ず当館公式サイトにて、イベント詳細をご確認のうえご応募ください。

### 展覧会図録・グッズ販売

本展出展作品を収録した展覧会図録(2,700円)や、オリジナルグッズを販売いたします。

### 入場特典

ご入場の方にクリアしおり(全4種ランダム)をプレゼント!

※入場特典は有料ご入場者へのみの配布となります。※数量に限りがございます。

会期 2024年10月5日(土)~11月17日(日)

開館時間 平日 11:00~19:00 / 土日祝 10:00~19:00  
※最終入場18:30

会場 新潟市マンガ・アニメ情報館  
新潟市中央区八千代2-5-7 万代シティBP2・1階

観覧料 一般(高校生以上) 1,000円 / 小・中学生 500円  
税込、未就学児無料

※小中学生は土・日・祝日無料 ※障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方及び一部の介助者は無料(受付で手帳または「ミライロID」アプリをご提示ください) ※その他詳細は公式サイトでご確認ください

お問合せ 新潟市マンガ・アニメ情報館  
TEL: 025-240-4311 (11:00~19:00)  
<http://museum.nmam.jp/>

絵師100人展: @eshi\_100\_ninten  
新潟市マンガ・アニメ情報館: @n\_mamuseum

※イベント・展示内容については変更の可能性があります。詳細は当館公式サイトにてお知らせいたします。



鹿もよE「この広い世界で私だけの輝きを」

# JAPAN ⇄ ESHI ⇄ WORLD